

つくば市記者会 御中

発信日：平成30年 11月 5日（月）

発信元：つくば市教育局生涯学習推進課

取材依頼 周知依頼 募集告知 その他

つくばでワインを造り始めている 元研究者からお話を伺います。



第114回つくば人間学講座『乾杯！つくばワイン』

11月17日（土）につくばイノベーションプラザで「第114回つくば人間学講座」を開催します。

今回の題目は「乾杯！つくばワイン」

つくばでワインを造り始めた元研究者の今村ことよさん（Bee's Knees Vineyards 代表）と高橋学さん（Tsukuba Vineyard 代表）から、

つくばでワインを造ろうと思ったきっかけやワイン造りのヴィジョンを伺います。

※2017年に茨城県で初めて「つくばワイン・フルーツ酒特区」に認定されました。

認定により、酒税法の酒類の最低製造数量基準が緩和され、小規模でのワインや果実酒の製造が可能となり、市内でのワイナリー展開が期待できます。

■つくば人間学講座とは？

市民で構成される実行委員会とつくば市が協働で開催する市民のための講座です。
年に4回開催しています。

知的好奇心を満たし、人々が集い・学ぶ場として若年層から中高年層まで幅広い参加を考慮し、時代性が反映された人々の「知りたいこと」「学びたいこと」を実現することを目的に、平成7年に始めました。

つくば市在住やつくば市にゆかりのある研究者や学識者の協力のもとに、

実行委員会が中心となって「政治・経済・健康・文化」など様々な専門分野からテーマを選んでいきます。

日時：11月17日（土）14:00～16:00（開場13:30）

場所：つくばイノベーションプラザ3F

内容：講演（90分）

質疑応答（30分）※試飲、試食等はありません。

乾杯！ つくばワイン

— 造り手は元研究者 —

つくばブランドのワインが生まれつつある。造り手は元研究者たち

なぜつくばなのか？

どんな風味のワインなのか？

つくばで本当に美味しいワインが出来るの？

そもそもワインってどうやって造る？造り手の元研究者ってどんな人たち？

とにかく一度味わってみたい！それにしてもつくばで世界に誇れるワインが出来たらいいよね

そんな思いを秘めて…造り手たちの話を聴く

※2017年つくばワイン・フルーツ酒特区認定

酒税法の酒類の最低製造数量基準が緩和され、小規模でのワインや果実酒の製造が可能となり、市内でのワイナリー展開が期待できる。

今村 ことよ 氏
Bee's Knees Vineyards 代表

守谷市出身。

筑波大学生物学類卒。

同大学院生命環境科学にて博士号取得。

第一三共株式会社にて研究・臨床開発に従事。

2013年 退職。

2015年 つくば市六所・沼田地区にて

Bee's Knees Vineyardsを開園

高橋 学 氏
Tsukuba Vineyard 代表

北海道宗谷郡出身。

北海道大学にて博士号取得。

1983年 通産省工業技術院地質調査所入所

(現産業技術総合研究所 地質総合センター)

専門として岩石や岩盤の室内力学試験等を担当。

2015年 つくば市の認定新規就農者として市内栗原地内で

Tsukuba Vineyardとしてワイン用ブドウ栽培開始。

2016年 定年退官。

平成30年

日時

11月17日(土) 開場13:30
14:00～16:00

申込
不要

無料

先着
100名

場所

つくばイノベーションプラザ

大会議室

つくば市吾妻1-10-1 ※駐車場はお近くの有料駐車場をご利用ください。

次回は▶睡眠

講師 櫻井武教授 筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 副機構長
人間の覚醒状態を維持する働きをもつ「オレキシン」の発見者

12 / 8(土) 14:00～16:00 開場13:30 つくばイノベーションプラザ